

第43回 独立行政法人国立印刷局契約監視委員会（審議概要）

開催日及び場所	令和8年6月22日（月） 国立印刷局本局804会議室
出席委員	委員長 栗田 誠（千葉大学名誉教授） 委員 黒川 行治（一般財団法人産業経理協会会長、慶應義塾大学名誉教授） 委員 村瀬 均（岡崎村瀬法律事務所弁護士） 委員 光本 滋（独立行政法人国立印刷局監事） 委員 新井 清（独立行政法人国立印刷局監事）
審議対象	1 令和7年度下半期契約の点検等 (1) 新規の競争性のない随意契約の点検（7件） (2) 2か年度連続して応札者又は応募者が1者しかない契約の点検（69件） (3) 個別審議案件6件（別紙1のとおり） 2 令和7年度独立行政法人国立印刷局調達等合理化計画の自己評価及び推進状況のフォローアップ 3 令和8年度独立行政法人国立印刷局調達等合理化計画の策定について
委員からの意見・質問、それに対する回答等	別紙2のとおり
委員会による意見の具申の内容	いずれの案件も了承され、意見の具申はなかった。

個別に審議した契約案件（6件）	
1 「作成管理アプリケーションの改修」（新規の競争性のない随意契約）	
	旅券の作成工程を管理するシステムアプリケーションの改修
2 「断裁機」（2 か年度連続して応札者又は応募者が1 者しかない契約）	
	東京工場及び小田原工場に設置する断裁機の購入
3 「新配信システムの設計開発及び保守運用支援作業」（2 か年度連続して応札者又は応募者が1 者しかない契約）	
	次期官報配信システムの設計開発・保守運用支援作業
4 「小田原工場中央監視装置更新工事」（1 者応札）	
	小田原工場に設置されている中央監視装置の更新工事
5 「パッチ型OVDフォイル」（1 者応札）	
	日本銀行券（千円券）に貼付するパッチ型ホログラムの購入
6 「旅券用ICシートA・B」（1 者応札）	
	旅券冊子に使用するICシートの購入

意見・質問	回 答
個別に審議した契約案件	
(1)「作成管理アプリケーションの改修」 ○ 本件改修のみであれば、一般競争入札は可能と思われるが、随意契約による調達とした理由は何か。 ○ 並行して実施しているシステム改修に本件を含めて一括調達することはできなかったのか。	○ 本件改修のみであれば、一般競争入札による調達は可能であるが、既に並行して実施しているシステム改修があり、当該業者でなければ最新の設計を把握できないため、随意契約とした。 ○ システム改修の発注時には本件の実施が未確定であったため、別調達とした。
(2)「断裁機」 ○ 機械の仕様に重量の制限があるのはなぜか。また、重量制限がなければ、応札者は増えたのか。 ○ 断裁機は特別な仕様なのか。	○ 設置場所の各建屋の耐荷重を考慮して制限を設ける必要があった。また、重量制限がなければ他者が参加した可能性がある。 ○ 受注生産品であるが、一般的に市場に流通している機械である。精度についても市場にある範囲内で定めている。
(3)「新配信システムの設計開発及び保守運用支援作業」 ○ 入札説明書内の落札者の決定方法について、「その他の項目」に記載があるのは是正した方がよい。	○ 記載箇所も含め、記載方法を検討する。
(4)「小田原工場中央監視装置更新工事」 ○ 監視装置はオーダーメイドか。 ○ 予定価格の算出はどのようにしているか。	○ 主にソフトウェア部分がオーダーメイドである。 ○ 監視装置部分についてはメーカー等の見積り、工事部分については公的資料を使用し積算している。

	(5)「パッチ型ＯＶＤフォイル」 ○ 技術審査はどのような状況か。 ○ １者から全量調達をする必要がある製品なのか。	○ 審査を継続している。 ○ 品質の安定性を考慮するとその方が望ましい。
	(6)「旅券用ＩＣシートＡ・Ｂ」 ○ １者から必要数量全量を調達することはできないのか。	○ 現在のところ、必要数量を１者単独で納入することは困難である。